

1～9までの数字の書かれたカードが1枚ずつあります。この9枚のカードを太郎、二郎、三郎の3人に3枚ずつ分けたところ、3人とも3枚の数字の合計が同じになりました。

太郎が□1□を、二郎が□3□と□4□をもらったことはわかっています。三郎がもらった3つの数字を答えなさい。



□2□ 2, 6, 7

【解説】

$1+2+3+\cdots+9=45$ より、3人とも3枚のカードの数字の和は15です。

二郎は3, 4, 8の3枚とわかります。太郎は1以外の残り2枚の数字の和が14で、6と8, 5と9の組み合わせが考えられますが、二郎が8を持っているので、太郎は1, 5, 9の3枚とわかります。

したがって、三郎はこれら以外の2, 6, 7の3枚を持っています。